

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月08日

計画の名称	益田市都市公園長寿命化対策推進計画その3（防災・安全）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	益田市													
計画の目標	益田市の公園は、昭和50年度から供用を開始している公園が多く、老朽化の進行が著しい。今後、多くの施設が処分制限期間を迎えることから、計画的に施設の更新・保全を行っていく必要がある。今後、公園施設の長寿命化対策により、公園機能の保全を図りつつ、ライフサイクルコストの低減を実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		240	A	240	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	-	R6末
1	令和6年度までに14公園において公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新を行い、長寿命化計画の計画対象公園における対策実施率の割合を0%から31%にする。			
	長寿命化計画の計画対象公園における対策実施率	0%	%	31%
	長寿命化計画の計画対象公園における対策実施率 長寿命化対策実施率 = （実施公園数14） / （計画対象公園数45）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	益田市	直接	益田市	-	-	益田市都市公園長寿命化 対策推進計画その 3	益田運動公園、匹見中央公園 等 1 4 公園における遊戯施設 、公園施設等の改築	益田市						195		策定済
	A12-002	公園	一般	益田市	直接	益田市	-	-	益田市都市公園長寿命化 対策推進計画その 3（ 5 か年老朽）	健全度D判定等の緊要な対応 が必要な公園施設の改築 N= 7公園	益田市						45		策定済
											小計						240		
											合計						240		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
益田市において評価を行い確定	事業終了後
	公表の方法
	益田市公式ウェブサイトで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新を行い、利用者の安全・安心を確保し利用促進を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
益田市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の種別に応じた日常点検を実施し、公園利用者の安全と利便性を確保するように努めると共に、計画的な補修・改修及び更新を実施し、施設の延命化によるライフサイクルコストの削減を図っていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	長寿命化対策実施率 = （実施公園数14） / （計画対象公園数45）		
	最 終 目標値	31%	補正予算（5か年老朽）により実施公園数が14公園から16公園に増加したため
	最 終 実績値	35%	